学校の教育目標

〇保護者・地域の願い 〇児童の実態

主体的に学ぶ常盤っ子の育成』 『心身ともに健康で 思いやりの心をもち

- ○よく考える子
- ○思いやりのある子
- ○たくましい子
- ○かかわりあいを大切にする子

(知) 徳)

コミュニケーション)



子どもたちが「思い描く幸せ(Well-being)」の実現を目指す学校

学校は勉強をするところ

-真の学力の育成ー よく考える子 たくましい子

学校は友だちと仲よくする

ところ-自己指導能力の育成-

思いやりのある子 かかわりあいを大切にする子

- ○わかる授業、魅力ある授業(認めて、ほめて、伸ばす指導) ⇒ 自己肯定感
- ○ユニバーサルデザインの考えを取り入れ、個と集団を活かす授業
 - · みんなが活躍できる「だれでも祭り」 · 「自分発→みんな経由→自分行き」
- ○運動の重点化による体育授業の充実・体力向上の取組
 - ・なわとび ・器械運動(基礎的な運動感覚つくり) ・ボール操作(運動)
- ○日々の実践に役立つ学校課題研究・校内研修
 - ・体育科の研究発表 ・一人一研究による授業公開 ・校内パワーアップ講座
- ○深い児童理解に基づく、教職員の共通理解による積極的な生徒指導
 - ・コミュニケーションの基本はあいさつ ・児童主体のいじめ防止等の取組

学校は安心・安全なところ

-教育活動の前提-

- ○学校環境の整備 (黙々清掃)
- ○教材や備品の整理
- ○安全点検と修繕

- 〇安全(交通、不審者対応等)指導
- ○保健管理・保健指導
- ○給食・アレルギー対応
- ○児童の心のサポート
- ○教職員事故等の防止



 \circ

「喜んで登校(出勤)、満足して下校(退勤)」

保護者、地域の支え

コミュニティ・スクール (学区運営協議会)、 PTA,

スクールサポートネットワーク、 各種ボランティア、 チャレンジスクール 等

本年度の重点

- (1) 児童が学ぶ楽しさを実感し、「本気で学ぶ」授業の創造
- (2) たくましい体を育み、健康や安全に気を付けて生活できる教育環境の創出
- (3) 学校、家庭、地域の連携・協働体制による社会に開かれた教育課程の実現
- (4) 教職員の職務やキャリア段階に応じた資質能力(指導力)の向上

○教育者としての使命感と情熱をもち、 自 他ともに天職と認められる教職

子どもに慕われ、

家庭

地

域から信頼される教職